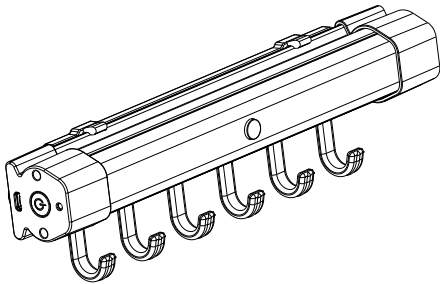


取扱説明書

“小物用フックパネルと人感センサー付きLED灯”
ユニークなアクセサリを使えばどこでも設置
することができます!
(MDLS)



この度は弊社の“MDLS”“小物用フックパネルと人感センサー付きLED灯”にご興味をお持ちいただき、誠にありがとうございます。弊社は省エネ・節電性に貢献し、またデザインもバランスのよい機能備えた商品でもいつでもオンラインに使用いただける製品作りを心がけております。弊社ホームページに掲載しておりますラインナップ製品を、ぜひご覧ください。

限定的保証

保証期間はお買い上げ日より1年間です。インターネットでオンライン保証書登録する方法を導入しています。ご購入日から7日間以内に www.qee.hk より保証書登録をして頂き、購入日を証明するシート等を保管して頂くことにより品質保証対象となります。保証の対象は、製品をご購入された最初の購入者であるお客様ご本人にのみに適用されます。お客様の正常なご使用状況のもとで、万一故障した場合、製品の交換又は故障箇所の修理をさせていただきます。初期不良以外で送料が発生する場合は有料となります。ただし、ご使用上の過失、取扱書に違反した使用、不当な修理改造および使用不可の場所での使用が起因する故障は無償保証の対象外となります。

製品情報

製品仕様	
モデル番号	MDLS020
入力、電圧、電流	DC5V 1A
LED素子数	22個
電池の種類	2つの電池: リチウムイオン/乾電池
リチウムイオン電池	2000 mAh
乾電池	単4アルカリ乾電池
充電時間	3±1H
センサー検知距離	0-3M
センサーON/OFF遅れの応答時間	20-30秒
長さ	233mm x 34.5mm x 38.6mm
重量	200±10g
CCT	6500±500k
CRI	>80
発光角度	105°

安全にご使用いただくために

製品をお使いになる前に本書を必ずお読みいただき、“MDLS”の内容と機能を十分理解の上、製品と安全に長くつきあうために正しくご使用いただきますようお願い致します。お読みになった後は必ず保管してください。

- 警告:** 視力を損なう恐れがありますので、一番明るいモードで点灯中のライトを直接見ないでください。
- 警告:** ライトを傷つけない、分解したり、またリチウムイオン電池の交換はしないでください。単4乾電池の設置と交換は取扱書に記載されている内容に沿っておこなってください。
- 警告:** ライトは防水・防塵保護機能が付いていないため、湿度の高い場所や埃っぽい環境での使用や、濡れた手で電源プラグに触れないでください。
- 警告:** 使用を避けてほしい環境: 火、腐食性や起爆性ガスとその材料がある場所、かなり蒸し暑い場所、埃っぽい場所と電子装置がある場所(光の機能に影響を及ぼし故障の原因になりそうな磁石装置のある環境)
- 警告:** PCカバー、エンドキャップ、他の部品の破損を防ぐためライトは出来るだけ落下しないようお使いください。
- 警告:** 充電は、ライトの故障を避けるため、付属のUSB1Aケーブルとメーカーお勧めのDC5V1A充電器(別売)でしていただくことをお勧めします。
- 警告:** 充電しながらライトは点灯しないでください。
- 警告:** センサー部分を覆った状態でセンサー機能をONにしないでください。
- 警告:** センサー部分をひかいたり、先のとがったもので押ししたりしないでください。
- 警告:** 単4乾電池を間違った方向で入れた場合、ショートサーキットを起こし液漏れ、破裂等の内部構造の破損を引き起こすことがあるため取扱書内容に沿って(+)(-)は正しい方向から入れてください。

安全にご使用いただくために (続き)

- 警告:** 単4乾電池のプラス(+)とマイナス(-)の端子を金属などでつないだりすると短絡の原因になり、電気が一度に流れて電池の寿命を短縮するだけでなく、内部で発熱して発熱する事故をまねく恐れがありますので、短絡は避けてください。
 - 警告:** ライトに単4乾電池を入れたまま充電すると乾電池の液漏れが起こり、爆発の原因になりますので充電する際は乾電池を抜き取ってください。
 - 警告:** 乾電池を交換する際は液漏れ、破裂などの故障を避けるため同じブランドで新しい乾電池と交換することをお勧めします。ブランドの違う乾電池や、過放電する可能性のある古い乾電池と新しい物を混ぜて使う場合は事故を引き起こす原因になります。
 - 警告:** フックパネルを固定した場所に、半永久的に取り付けたい場合のみ付属のネジをお使いください。取り付ける際は取扱説明書の設置4番の方法に沿っておこなってください。
 - 警告:** フックパネルを固定した場所に取り付けたい場合は付属のネジをお使いください。取り付ける際は取扱説明書の設置4番の方法に沿っておこなってください。ライトはフックパネルから自由に取り外しができます。
 - 警告:** フックパネルを吸盤で取り付ける際は吸盤が落ちてライトが故障しないよう、取扱説明書の設置2番の方法に沿って正しく取付けてください。
 - 警告:** フックパネルを両面テープで取り付ける際は取扱説明書の設置3番の方法に沿って正しく取付けてください。
- 注意:** ライトを長時間点灯しているときLEDの発熱で本体が少し熱くなりますが、これはノーマルな状態で、ライトの故障や火傷の心配はありません。
- 注意:** リチウムイオン電池の劣化を防ぐため、ライトを長時間使用しない場合はお使いいただく前に必ずフル充電してください。リチウムイオン電池は3か月毎に1度フル充電していただくことをお勧めします。
- 注意:** 単4乾電池は工場お勧めの製品をお使いください。

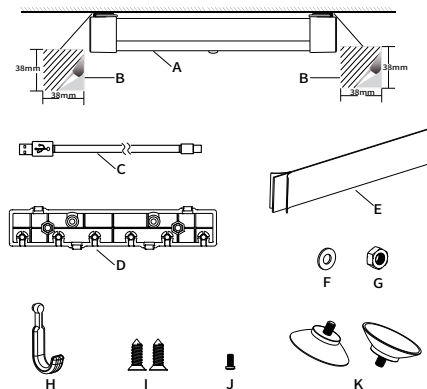
安全にご使用いただくために (続き)

- 注意:** 単4乾電池を使う場合は、リチウムイオン電池に比べレーム値が若干下がりますが、これはライトが故障しているわけではありません。
- 注意:** 単4乾電池でライトを点灯している最中にライトが落下したり物に衝突した場合、乾電池が移動し消灯する可能性があります。その際は乾電池が正しく入っているか確認してから点灯してください。
- 注意:** 通常ライトの寿命は約3年です。それ以上使う場合は電子部品が古くなっているため故障の原因になります。
- 注意:** ライトを使わない場合は単4乾電池を抜いておいてください。
- 注意:** 製品は米国のFCC(連邦通信委員会)が定めた規則15部の中のサブパートB(無線周波デバイス)のテストを受けて認証を取得しています。内容は住宅で使用する際、電波障害に対する適切な保護措置が行われるように製品を設計しています。このテストを受けていない製品は、無線周波数エネルギーを発生し、放射する可能性があります。認証を取得していた場合でも使用する環境により電波障害を起こる可能性があります。製品がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしていると思われる場合は、ライトの電源をオン/オフして確認することができますのでその方法でお試ください。
- 問題が発生した場合は、以下の方法お試しください。
- 受信アンテナの向きや場所を変更する。
 - ライトと受信機の距離をある程度離す。
 - ライトを受信機が接続されている回路とは別のコンセントに繋ぐ。
 - 販売店がラジオ/テレビの専門技術者に相談する。
- 注意:** 製品は無線周波デバイスに関するFCC(連邦通信委員会)の定めた規則15部に準拠しています。
- 条件:
- (1) このデバイスは、有害な電波干渉を起こさない。
 - (2) このデバイスは、誤動作を発生する可能性のある電波干渉を含め、受信したあらゆる電波干渉を許容する必要がある。

モデル番号 MDLS020	高	中	低	ナイトモード
ルーメン	>320Lm	>160Lm	>80Lm	>40Lm
推定W数	<3.2W	<1.6W	<0.8W	<0.4W
単4アルカリ電池の稼働時間	乾電池は未使用であっても自然放電(自己放電)を起こす可能性があるため、工業規格を取得した電池をお選びください。			
リチウムイオン電池の稼働時間	2-3H	4-5H	8-9H	16-18H

*データはあくまで参考値です。
上記表の放電、充電時間は温度25±1度、湿度40%-60%の範囲内でテストした数字です。お客様が実際にご使用になる環境の温度、湿度によって数字に差異が出る場合がありますのでご了承ください。

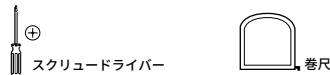
本体と付属品について



設置

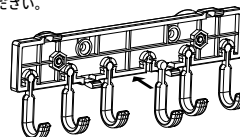
番号	内容	数量
A	LEDライト	1本
B	アイロンステッカー	2枚
C	USB1Aケーブル	1本
D	フックパネル	1本
E	両面テープ	1枚
F	座金	2本
G	ボルト	2本
H	フック、1本は(予備)	7本
I	木質素材用くぎ	2本
J	乾電池ボックスカバー用ミニネジ	1本
K	吸盤	2個

フックパネルを設置するのに必要な道具



1 フックパネルにフックを付ける方法

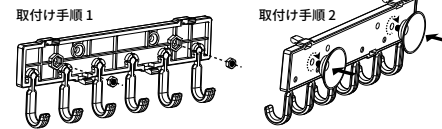
- フックはパネルの中にあるフック用ホールに正しい方向からゆっくり押し込んでください。



2 フックパネルに吸盤を取り付ける方法

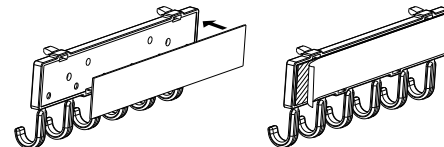
- 吸盤はボルト2個を使ってフックパネルに付けます。
- ボルト2個をフックパネルの表面のボルト用穴に差し込んでください。

- フックパネルの裏面から吸盤をねじ込めて固定します。
- 鏡などの滑らかな表面にしっかりとくっきます。
- 吸盤の内面が汚れているか、ごみが付着している場合があるので使用前に濡った清潔な布で拭いてください。
- 両方の吸盤の吸着面は、ぬるま湯で汚れと埃を落としてからタオルで拭きとり、自然乾燥させてください。
- 張り付ける前に、吸盤が貼り付き難くなるよう、濡れた指で吸盤の端全体を湿らせてください。
- 吸着面をくっつける面にむけて15秒間ほど軽く押ししながら吸着させてください。
- 吸着面が固定したか確認の上ゆっくり手を離してください。
- 吸盤の落下を防ぐため、取り付ける場所が滑らかな平面であることを確認してください。



3 フックパネルを両面テープで取付ける方法

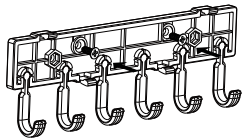
- 両面テープを貼る位置の表面が汚れていないか確認してください。
- 両面テープの片側のフィルムを剥します。
- フィルムを剥した側のテープをフックパネルの裏面に貼りつけます。
- 別のフィルムを剥してフックを付ける場所に貼り付けてください。
- フックパネルが両面テープでしっかり張り付いているか確認するため、24時間以内にライトを取付けるのはお控えください。



設置 (続き)

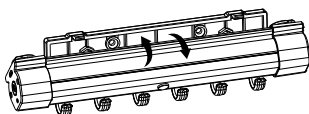
4 ネジでフックパネルを一定の場所に固定する方法

- フックパネルにはネジ用の2つの穴があります。
- 取付けたい場所を決めます。
- 場所が決まったら、物差しで2つの穴の距離を測り、取り付ける面にネジ位置の印を付けます。
- フックパネルを取り付ける物の厚さが、ネジの寸法より薄いと、反対側に突起する可能性がありますのでご注意ください。
- 付属の長ネジでフックパネルを取り付けます。
- 取り付ける表面が木質の場合は、短いネジを直接ドライバーで打ち込むことができます。



5 ライトをマグネット用シールで取付ける方法

- 貼り付ける表面が清潔であるか、事前に確認してからご使用ください。表面の汚れを落とす場合は消毒用アルコールをお勧めしますが、家庭用洗剤や水拭きはお避け下さい。
- ライトの底に付いているマグネットにマグネット用シールを貼り付けます。
- 剥離紙を剥がし、貼り付ける表面にマグネット用シールの付いたライトをしっかりと貼り付けます。
- 貼り付けた後ライトを取外し、マグネットシールがしっかりと貼りつくよう指で表面を押し付けます。24時間ほど放置し、マグネット用シールが完全に接着したのを確認してライトを設置してください。



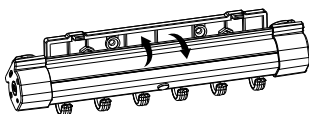
設置 (続き)

- ライトを貼り付ける表面が鉄金属の場合は、マグネット用シールを使用する必要はありませんが、事前にマグネットが金属にしっかりと貼り付くか確認してください。



6 ライトの取り付け方法

- 上記の5つのオプションでフックパネルとライトが様々な場所に設置できます。
- ライトをフックパネルに設置する場合は、真っ直ぐに取り付けたり取り外したりすると、ライトホルダーのグリップが弱まる原因になります。また両面テープで取り付けた場合も同じ症状が起きかねますので、ライトを設置する際は下図の方法で行ってください。
- 下のスケッチの矢印の方向に従って、ライトの取り付け、取り外しをおこなってください。
- エンドキャップの底部に付いている2個の吊り下げフックでライトが吊下げられます。
- 緊急時には携帯ライトとして使えます。



操作方法

ライトは単4乾電池とリチウムイオン電池の両方で使えます。

1 単4乾電池の取り付け方法

- 乾電池用ボックスのカバーを軽くひねって開けます。
- 単4電池3本は(+)側をロック側に向けて納めてください。

2 リチウムイオン電池の充電方法

- インジケータランプがオレンジ色にかわった場合は、電池残量が少なくなっています。
- 1A充電ケーブルをライトの充電口に接続します。
- ライトが充電開始するとインジケータランプが赤点灯します。
- 充電完了後インジケータランプが緑点灯します。
- 2種類の電池を一緒に使うと電池が同時に消耗するため、リチウムイオン電池の残量が少なくなってから単4乾電池の使用をお勧めします。
- 緊急時は乾電池でライトが即使えます。

3 ライトの点灯方法

- ライトは人感センサーと手動の2つのモードで機能します。
- 点灯状態でコントロールスイッチを長押しするとインジケータランプが3回赤点滅しセンサーモードに切替ります。
- 人感センサーモードを解除する場合は、コントロールスイッチをもう1回押しでインジケータランプが2回赤点滅したら完了です。

センサーモード

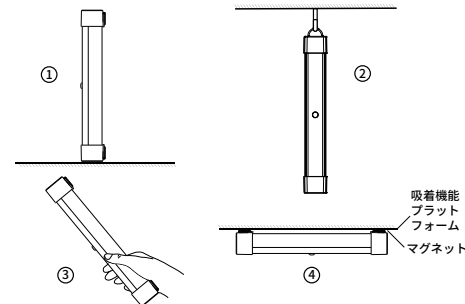
- 人感センサーの検知範囲内で人の動きをキャッチするとライトが自動的に点灯します。動きがなくなると約20秒後に消灯します。動きが続く間はライトが連続点灯しています。
- ライトはメモリ機能付きで、人感センサー機能で使う場合は通常モードで設定した明るさになります。

操作方法 (続き)

手動モード

- ライトのコントロールスイッチを押すと一番明るい状態で点灯します。
- ライトは四段階調光可能で、コントロールスイッチで希望の明るさがセットできます。
- 四段階調光後、もう一度コントロールスイッチを押すとライトが消灯します。

4 ライトの使い方



番号	使い方
1	平らな面に真っすぐ立てられる。
2	両サイドのエンドキャップに付いているフックで吊下げられる。
3	手で持って自由に移動できる。
4	マグネット用シールで、エンドキャップの底部に付いているマグネットが鉄板以外の素材にも付けられる。

トラブルシューティング

問題	考えられる原因	対処方法
1. ライト本体が熱くなる。	ライト使用環境が通常温度以上で使われている。	通常温度内で使用しライト本体の温度が122°F(50°C)を超えている場合は保証期間内であれば購入した販売店に返品してください。
2. 長時間使用後ライトが若干熱くなる。	通常LEDは熱を外に放熱するため熱くなるが、これは正常な状態です。	ライトは正常な状態なので使用を続けてください。
ライト本体に若干の傷がある。	ライトのPCカバーは堅固なPCと反射防止素材を使っているが、傷は付きやすい。	ライトの表面に傷を付けないように丁寧に取扱いしてください。
マグネットに割れがある。	ライトが落下した時の衝撃	エンドキャップに傷をつけないよう気を付けてください。
ライトに傷がある。	ライトが落下したか、或いは表面の粗い他の物と一緒に保管されていた可能性がある。	ライトの取り扱いに気を付けていただき、傷のつかない環境に保管してください。
1. ライトが点灯しない。	電池容量が少ない。	インジケータライトがオレンジ色の場合は電池容量が少ないので充電してください。
2. 点灯中、明るさが徐々に暗くなる現象が出た場合。		単4乾電池で点灯している場合は、リチウムイオン電池より早く現象が起こりますので、その際は乾電池の交換をお勧めします。
かなり寒い環境での使用はご注意ください。	電池のパフォーマンスが減少。	摂氏0度以上の環境に保管してください。

トラブルシューティング (続き)

問題	考えられる原因	対処方法
一定期間使用した後、充電時間が長くなり、点灯時間が短くなる。	リチウムイオン電池の消耗	電池の劣化が原因と思われる。ライトの性能を妨げる場合は、新しい製品の購入をお勧めします。
充電時間が取扱説明書に記載されている時間より長い。	1. 使用している充電器が取扱説明書の内容と違う物である可能性 2. 充電ケーブルが1Aの電流を受け入れない。	充電電流が1A未満の場合は充電時間が通常より長くなるので充電器がDC5V1Aであるか確認してください 充電ケーブルの充電電流が1Aであることを確認してください。充電ケーブルが1A未満の場合は、別のケーブルに取り換えてください
1. インジケータライトの色、動きが仕様通り作動しない。	充電ケーブルが緩んでいる。	充電ケーブルをしっかり差し込んでもらうか、新しいケーブルに交換してください。
2. 満充電時、インジケータライトが故障している。	インジケータライトが故障している。	保証期間内であれば、ライトを販売店に返品して交換してください。

トラブルシューティング (続き)

問題	考えられる原因	対処方法
ライトが連続点灯する。	1. 人感センサーの近くに点灯中のランプがあるか、人感センサーを動作させる対象物がセンサー検知範囲内にある。 2. ライトが通常点灯モードになっている。	ランプを人感センサーから遠ざけるか、人感センサーを動作させる対象物を探してライトから離してください。 ライトをセンサーモードに切り替えてください。
人感センサーの感度が鈍い。	使用環境が明るすぎる	人感センサーは、光束が10ルクス以下の室内環境でよく機能する。
人感センサーが稼働中にライトが頻りに点滅。	ライトの人感センサーの検知範囲内に他の赤外線(IR)デバイスがあり、センサー機能に影響を及ぼしている可能性がある。	ライトに影響を与える他のデバイスがライトのどちらかを別の場所に移動してください。

製品のお手入れ方法

- お手入れする前にライトが電源に接続されていないことを確認してください。
- ライトの汚れは白いティッシュや柔らかい布で拭いてください。
- ライトの充電口には水気等を吹き付けしないでください。
- ライトのお手入れは、溶剤や研磨剤を含むクリーナーのご使用は避けてください。
- 乾電池は少なくとも3か月毎に1回交換してください。
- フックとパネルは取り外しせず、柔らかい毛のブラシでほりを取り除いてください。
- 吸盤は少なくとも3か月毎に1回取り外して、取り付ける表面に再度付けて、しっかりと固定されていることを確認してください。
- 損傷を避けるため、ライトはこの取扱説明書に記載されている温度範囲内で保管してください。詳細については製品仕様書をご覧ください。



ご購入後、製品に何らかの不具合が発生したり、付属品が不足している場合は、お手数ですが弊社のカスタマーサービスまでお問い合わせ下さい。
9 a.m. - 6 p.m., 月曜日-金曜日

+852 3643 0807

www.qee.hk